

令和3年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	観光課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	128000
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	流域周遊コンテンツとしての「鵜飼漁」再定義と新たな旅客導線創出事業補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
	②支出の根拠 関市補助金交付要綱			○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
	③支出先 NPO法人ORGAN			(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	なし	○国の負担あり	負担割合	1/2	負担額	4,000千円
		○県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	NPO法人ORGAN				に対して
	手段	小瀬鵜飼の高付加価値化や新たな市場開拓に伴う補助				を行うことで
	受益者	鵜匠、船頭及び鵜飼関連事業者、観光客				が(を)
	意図	小瀬鵜飼並びに地域の活性化及び経済効果を生む				という状態にする
⑥期間	3年5月25日～		4年3月31日		補助・負担開始年度	令和3年度
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他 ( )		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり		負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R1決算	R2決算	R3決算	R4予算	補助・負担率を定めている→補助率			
	-	-	4,000	0	単価を定めている→算式			
					○定額補助・負担	その他 ( )		
②過去における見直し状況	なし							
③支出先の決算の状況	R3歳入決算額		千円	R3歳出決算額		千円	翌年度繰越額	0千円
	R3歳入に占める補助・負担金の割合			%	○決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響	なし(単年)	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
	4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)			

令和3年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	観光課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	128025
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	あじさいまつり事業補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	あじさいまつり実行委員会				に対して
	手段	あじさいに因んだイベントやあじさいの管理等に要した費用の一部補助				を行うことで
	受益者	市民及び板取地域に訪れた人々				が(を)
	意図	交流産業の推進並びに板取地域の振興を図るとともに、自然環境保全に対する意識を高める				という状態にする
⑥期間	R 3 年 6 月 2 日 ~ R 3 年 8 月 26 日		補助・負担開始年度	平成 17 年度		
⑦事務局体制	○主に市の担当課		主に支出先団体		その他 ( )	
⑧構成員の負担	○負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R1決算	R2決算	R3決算	R4予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	4,500	176	1,381	5,000	単価を定めている→算式	
					○定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況	平成27年度より50万円減額					
③支出先の決算の状況	R3歳入決算額	1,391千円	R3歳出決算額	1,391千円	翌年度繰越額	0千円
	R3歳入に占める補助・負担金の割合		99.3%	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	現状維持している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	あじさいを通じて板取地域が活性化するよう魅力的な催しを実施することが求められる。		

令和3年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	観光課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	128053
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	観光協会事業補助金（体験型観光）		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
②支出の根拠	関市観光協会補助金交付要綱					
③支出先	(一財)関市観光協会					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関市観光協会			に対して	
	手段	市内観光体験プログラムの提供に伴う補助			を行うことで	
	受益者	関市、観光事業者、刃物産業をはじめとする市内の事業者、飲食店をはじめとする市内店舗、観光客			が(を)	
	意図	観光、産業並びに地域の活性化及び経済効果を生む			という状態にする	
⑥期間	R 3 年 8 月 3 日	～	R 4 年 2 月 28 日	補助・負担開始年度	令和 3 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○	主に支出先団体		その他 ( )
⑧構成員の負担	○負担なし			負担あり	負担額	あたり 円

2 実績（見込み） 【DO】

①補助・負担金の額（千円）	R1決算	R2決算	R3決算	R4予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	-	-	525	0	○単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R3歳入決算額	26,130 千円	R3歳出決算額	23,677 千円	翌年度繰越額	2,453 千円
	R3歳入に占める補助・負担金の割合		2.0 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	一定の成果あり	
	交付先の事業成果は向上しているか	現状維持	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	なし(単年度事業のため)	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)			

令和3年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	観光課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	128053
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対策指定管理者等経営安定支援金		補助金の分類	<input type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)														
	②支出の根拠	関市新型コロナウイルス感染症対策指定管理者等経営安定支援金交付要綱		<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)														
				<input type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)														
				<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)														
				<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金														
				<input type="radio"/>	(6)その他														
③支出先	指定管理者																		
④国・県の負担	<input type="radio"/>	なし	<input type="radio"/>	国の負担あり	負担割合		負担額		千円										
			<input type="radio"/>	県の負担あり	負担割合		負担額		千円										
⑤支出の目的	対象	新型コロナウイルス感染症の影響により公の施設等の運営等に支障が生じている公の指定管理者						に対して											
	手段	支援金の交付						を行うことで											
	受益者	指定管理者						が(を)											
	意図	経営が安定する						という状態にする											
⑥期間	R	4	年	3	月	18	日	~	R	4	年	3	月	28	日	補助・負担開始年度	令和	3	年度
⑦事務局体制	<input type="radio"/>	主に市の担当課		<input type="radio"/>	主に支出先団体		<input type="radio"/>	その他 ( )											
⑧構成員の負担	<input type="radio"/>	負担なし		<input type="radio"/>	負担あり		負担額		あたり		円								

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R1決算	R2決算	R3決算	R4予算	補助・負担率を定めている→補助率				
	-	-	890	0	<input type="radio"/>	単価を定めている→算式			
					定額補助・負担	その他 ( )			
②過去における見直し状況									
③支出先の決算の状況	R3歳入決算額		千円	R3歳出決算額		千円	翌年度繰越額	0	千円
	R3歳入に占める補助・負担金の割合			%	<input type="radio"/>	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	一定の成果あり	
	交付先の事業成果は向上しているか	現状維持	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	なし(単年度事業のため)	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="checkbox"/>	1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/>	2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/>	3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/>	4 統合を検討	<input type="checkbox"/>	5 終期を設定	<input type="checkbox"/>	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)						

令和3年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	観光課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	128053
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	小瀬鵜飼乗船料・宿泊施設利用料助成		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)			
	②支出の根拠	関市観光協会事業補助金交付要綱		(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)			
		③支出先		(一社)関市観光協会		(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
							(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
							(5)個人に対する補助金・負担金
							(6)その他
④国・県の負担	○なし		国の負担あり	負担割合	負担額	千円	
		県の負担あり	負担割合	負担額	千円		
⑤支出の目的	対象	新型コロナウイルス感染症の影響により利用客が減少した観光事業者			に対して		
	手段	関市民の施設利用料の一部を補助し施設の利用促進			を行うことで		
	受益者	観光事業者			が(を)		
	意図	観光業が活性化する			という状態にする		
⑥期間	R 3 年 7 月 1 日 ~ R 4 年 3 月 1 日	補助・負担開始年度	令和 3 年度				
⑦事務局体制	主に市の担当課	○主に支出先団体	その他 ( )				
⑧構成員の負担	○負担なし	負担あり	負担額	あたり	円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R1決算	R2決算	R3決算	R4予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	-	-	1,351	0	単価を定めている→算式	
					○定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R3歳入決算額	26,130 千円	R3歳出決算額	23,677 千円	翌年度繰越額	2,453 千円
	R3歳入に占める補助・負担金の割合		5.2 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	現状維持	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	なし(単年度事業のため)	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和3年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	観光課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	128060
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	刃物まつり事業補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
②支出の根拠	関市刃物まつり事業補助金交付要綱					
③支出先	関市刃物まつり実行委員会					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関市刃物まつり実行委員会			に対して	
	手段	刃物まつり開催に伴う補助			を行うことで	
	受益者	観光客、関市、関市の刃物関連業者			が(を)	
	意図	関市の観光、産業の振興、経済発展及び地域活性化に貢献する			という状態にする	
⑥期間	R 3 年 4 月 1 日 ~ R 4 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	昭和	43	年度
⑦事務局体制	○主に市の担当課		主に支出先団体		その他 ( )	
⑧構成員の負担	○負担なし		負担あり	負担額	あたり	円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R1決算	R2決算	R3決算	R4予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	7,692	2,769	9,120	11,000	単価を定めている→算式	
②過去における見直し状況	なし					
③支出先の決算の状況	R3歳入決算額	9,120千円	R3歳出決算額	9,120千円	翌年度繰越額	0千円
	R3歳入に占める補助・負担金の割合		100.0%	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適当	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	1 現状のまま継続	○	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討		5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	刃物を使った事件等の影響による会場警備費用の増加や、会場設営委託等に係る人件費の増加により、イベントを開催するための業務委託費が年々増加している。例年通りの規模で刃物まつりを開催するには、実行委員会による自主財源の確保や、市からの補助金増加を検討する必要がある。			

令和3年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	観光課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	128065
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	観光協会事業補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
				(5)個人に対する補助金・負担金	
				(6)その他	
②支出の根拠	関市観光協会補助金交付要綱				
③支出先	(一財)関市観光協会				
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額 千円
		県の負担あり	負担割合		負担額 千円
⑤支出の目的	対象	関市観光協会			に対して
	手段	関市の観光産業の発展に伴う補助			を行うことで
	受益者	関市、観光事業者、刃物産業をはじめとする市内の事業者、飲食店をはじめとする市内店舗、観光客			が(を)
	意図	観光、産業並びに地域の活性化及び経済効果を生む			という状態にする
⑥期間	R 3 年 4 月 1 日	～	R 4 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	昭和 43 年度
⑦事務局体制	主に市の担当課		○	主に支出先団体	
⑧構成員の負担	負担なし		○	負担あり	
負担額 1会員 あたり 5,000 円 (個人会員の場合3,000円)					

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R1決算	R2決算	R3決算	R4予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	30,000	22,631	22,547	25,000	単価を定めている→算式	
②過去における見直し状況	なし					
③支出先の決算の状況	R3歳入決算額	26,130 千円	R3歳出決算額	23,677 千円	翌年度繰越額	2,453 千円
	R3歳入に占める補助・負担金の割合	86.3 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	1 現状のまま継続	○	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討		5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	自主財源の確保とともに自立した団体を目指す。			

令和3年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	観光課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	128065
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	観光協会事業補助金（マルシェ）		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
②支出の根拠	関市観光協会補助金交付要綱					
③支出先	(一財)関市観光協会					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関市観光協会			に対して	
	手段	関市の観光産業の発展に伴う補助			を行うことで	
	受益者	関市、観光事業者、刃物産業をはじめとする市内の事業者、飲食店をはじめとする市内店舗、観光客			が(を)	
	意図	観光、産業並びに地域の活性化及び経済効果を生む			という状態にする	
⑥期間	R 3 年 9 月 30 日	～	R 4 年 2 月 28 日	補助・負担開始年度	令和 3 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○	主に支出先団体		その他 ( )
⑧構成員の負担	負担なし		○	負担あり		負担額 1会員 あたり 5,000 円 (個人会員の場合3,000円)

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R1決算	R2決算	R3決算	R4予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	-	-	659	0	単価を定めている→算式	
					○	定額補助・負担
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R3歳入決算額	659 千円	R3歳出決算額	659 千円	翌年度繰越額	0 千円
	R3歳入に占める補助・負担金の割合		100.0 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	1 現状のまま継続	○	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討		5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)				

令和3年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	観光課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	128065
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	小瀬鵜飼維持保存対策補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
	②支出の根拠	小瀬鵜飼維持保存対策補助金交付要綱				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
		③支出先	小瀬鵜飼保存会				(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
							(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
							(5)個人に対する補助金・負担金	
							(6)その他	
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円		
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円		
⑤支出の目的	対象	小瀬鵜飼保存会				に対して		
	手段	小瀬鵜飼の維持保存の対策				を行うことで		
	受益者	鵜匠、船頭及び鵜飼関連事業者				が(を)		
	意図	鵜飼文化の維持、保存、継承に貢献する				という状態にする		
⑥期間	R 3 年 5 月 7 日	～	R 4 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	昭和 40 年度			
⑦事務局体制	○主に市の担当課		主に支出先団体		その他 ( )			
⑧構成員の負担	○負担なし		負担あり	負担額	あたり	円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R1決算	R2決算	R3決算	R4予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	20,000	16,992	18,190	20,000	単価を定めている→算式	
					○定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況	なし					
③支出先の決算の状況	R3歳入決算額	18,190 千円	R3歳出決算額	18,190 千円	翌年度繰越額	0 千円
	R3歳入に占める補助・負担金の割合		100.0 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	変化なし	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	1 現状のまま継続	○	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討		5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	現在活躍する船頭の高齢化に伴い、船頭の後継者不足が課題となっている。補助金額の船頭育成費を増加させることで、今後の後継者育成に重点を置く必要がある。			